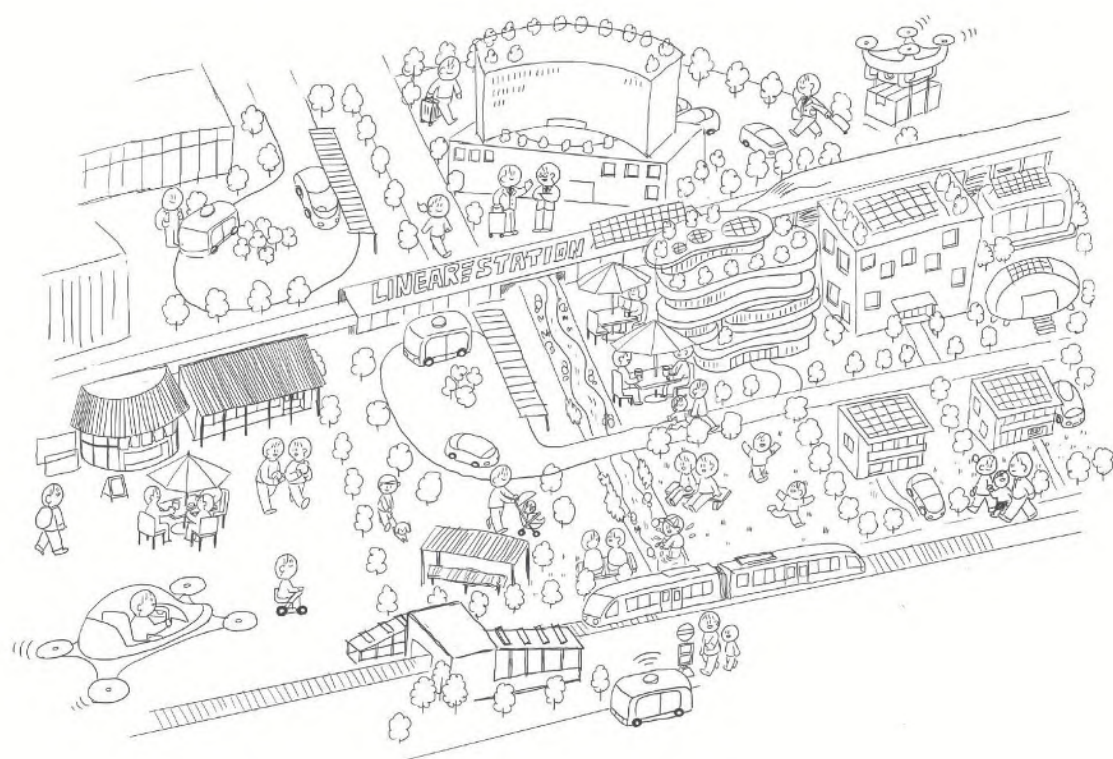


リニア駅周辺のまちの姿

リニア駅は「岐阜県の東の新しい玄関口」であり、都心や海外からの来訪者など、駅に降り立った人が、豊かな森、街道文化などの岐阜県らしさ、中津川市らしさを感じる空間を演出しながら、交通拠点として利用しやすい駅前空間を整備します。

また、先端産業の発展を支え、地元企業等と交流する場を確保するため、コンベンション機能付きのホテルなどを整備します。

さらに、来訪者に加え、地域の居住者が快適に生活できるような、飲食施設や商業施設、その他の必要な生活利便施設の立地や、環境に配慮したスマートな生活ができる居住地の整備を促進します。



連絡先

中津川市 市長公室 政策課
Tel.0573 -66 -1111 (内線330)



まちづくりコンセプトブック



Wonderful

Woods



ラフスケッチ（未定稿）

2025. .

中津川市

未来のまちの姿



IDO NEW INAKATUGAWA NATURE NOSTALGIA INAKA

WONDERFUL WOODs

WONDERFUL WOODs は、直訳すると「ステキな森」

中津川市が誇る豊かな森林(WOODs)そのものや、その歴史文化を表すとともに、
そこから生まれる良質な木材(WOODs)、それらを原料とした様々な産業の可能性、
癒しや安らぎ、大自然をフィールドとした遊びや楽しみ、魅力的なイベントなど
リニア中央新幹線を降りたら目の前には
様々な WONDER(驚き・不思議)がぎゅぎゅ詰まった空間が広がる
それが、中津川市のまちづくりコンセプト“WONDERFUL WOODs”です。

まちづくりの方針

中津川市は、市の面積の8割を森林が占め、森の恵みを受けて優秀な木材や農畜産物を産出する一方、古くから街道が通り、商業の発展とともに、この地域ならではの歴史文化が育まれてきました。近代以降は、交通インフラの整備とともに、「ものづくり」のまちとして更なる発展を遂げました。

リニア中央新幹線の開業に伴い、リニアの駅や車両基地ができる中津川市は、大都市圏と直結することになり、国内だけでなく海外の各地と短時間で行き来できるようになります。これにより、ビジネス、観光にとどまらず、二地域居住などの様々な可能性が生まれ、私たちの暮らしのあらゆる面が大きく変化すると考えられます。

コンセプトにある“WOODs”とは、森林を意味するだけでなく、木材などの市の特産品や、自然、活動フィールド、癒し、歴史文化など様々な意味を持ちます。そのような“WOODs”の中で、新たな産業や教育、暮らしなどを融合させ、中津川市がこれまで守り育ててきた魅力を活かしながら、未来に向かってより魅力ある暮らし方や働き方、遊び方を生み出し、ここに暮らす人と訪れる人、中津川市に関わる全ての人が幸せと“WONDER”を感じられるまちづくりを進めます。

リニアと中津川の豊かな森が
もたらす二地域居住



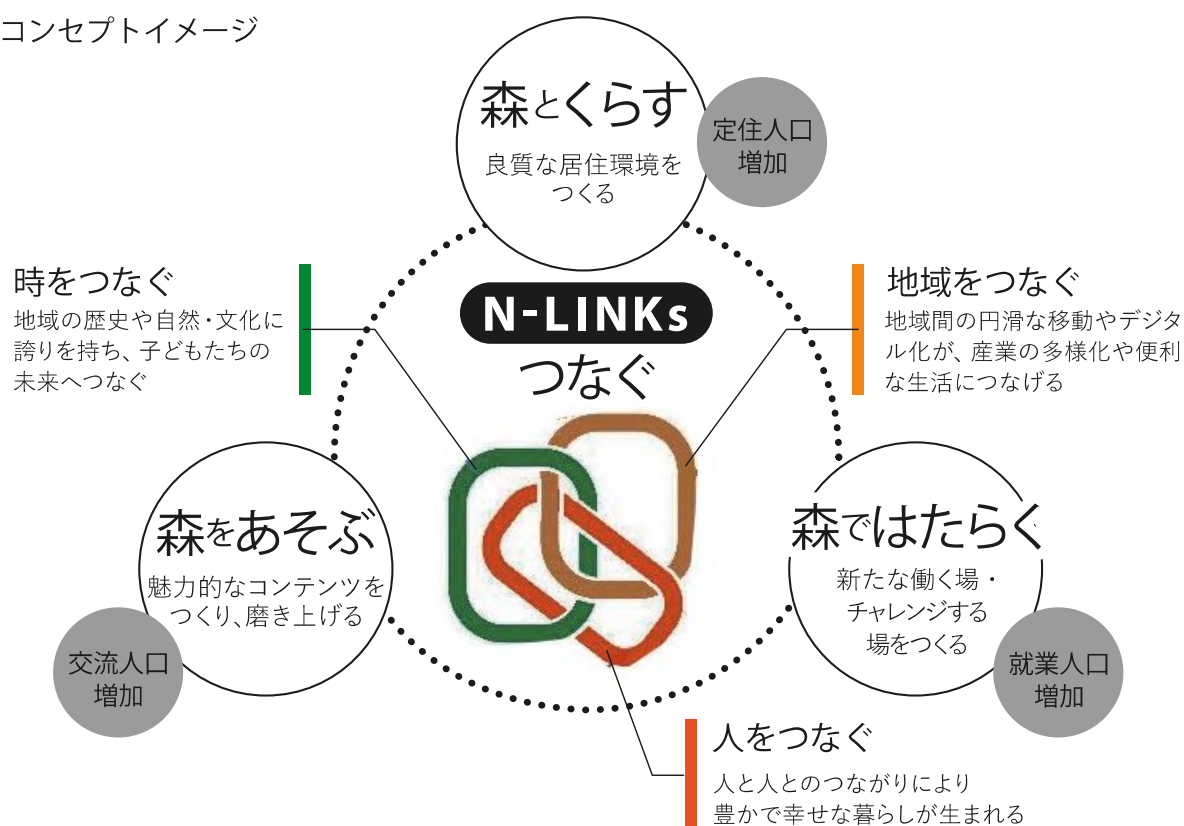
MINIATURE NOSTALGIA NAKASE

WONDERFUL WOODs の目指すところ

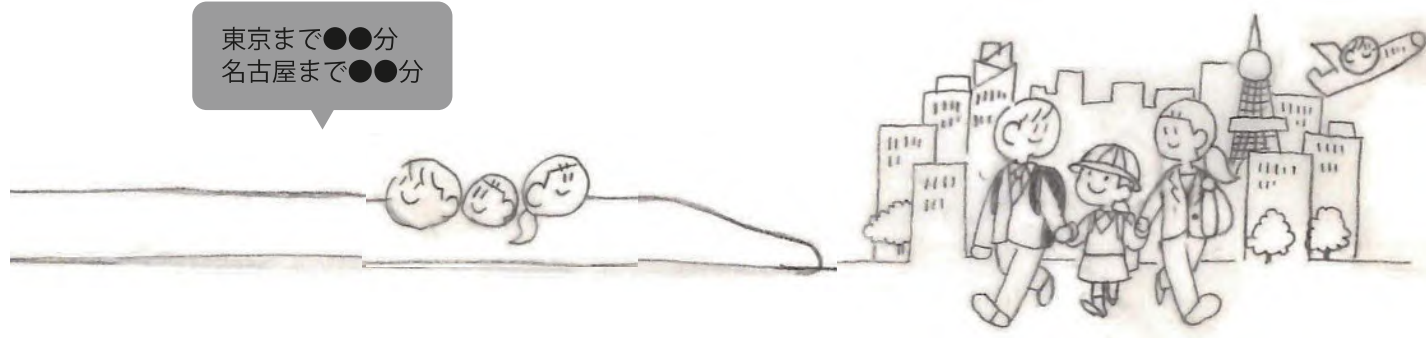
“WOODs”を活かしたまちづくりを進めることで、このまちに暮らす人、観光や仕事で訪れる人など、様々な人口の増加につなげます。そして、その先にある人々の幸せの実現を目指します。

“WONDERFUL WOODs”の中心には、「くらす」「あそぶ」「はたらく」をつなぐ“N-LINKs”という考え方を位置づけ、地域・とき・ひとをつないだワクワクするまちづくりを推進します。

コンセプトイメージ

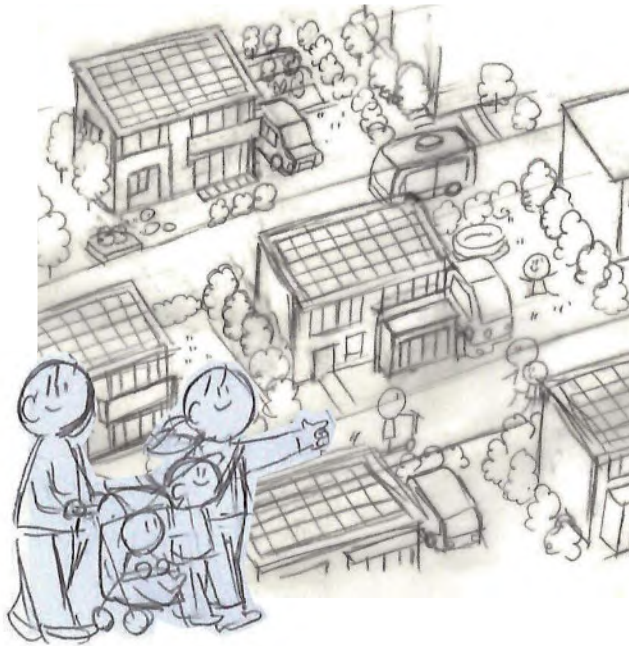


東京まで●●分
名古屋まで●●分



WONDERFUL WOODs なまちの未来

森でくらす *Live in the woods*



- 自然に囲まれた住環境の中で便利で快適な毎日を過ごすことができます。
- 環境にやさしいスマートハウスや次世代モビリティなど、新しい形で自然と共生し、快適に暮らすことができます。
- 自動運転による送迎・配送サービスなどを活用し、中山間地域でも外出や買い物が便利になります。
- 二地域居住や体験型観光と連携した移住・定住者により、新たな交流がうまれます。

森ではたらく *Work in the woods*



- 木工や建築などの産業・技術が受け継がれるとともに、農林業のスマート化を実現し、持続可能な操業環境が確保されています。
- 木質バイオマス発電などの中津川市の資源の活用により、森を地域内で循環利用する仕組みができています。
- バイオマスやバイオマテリアルなど、“WOODs”を利活用した研究をはじめとした高度な研究施設が集積しています。
- WOODs City (木造都市) として、木造・木質化された施設や建築物をまちに広げ、“WOODs”を育て、使うまちになります。

森をあそぶ

Play in the woods



- “WOODs” の自然環境を活かした新しいさまざまなコンテンツが生み出されています。
- 観光 DX や新たな交通手段などにより、開発や施設整備は必要最小限でも、魅力的な楽しみが作り出されています。
- 街道や宿場町、地元の食などがさらに磨き上げられ、何度も通いたくなり、まちへの愛着が増していきます。

N-LINKs

Connect with the woods

- N-LINKs の “N” は Nature (自然)、Nostalgia (懐かしさ)、Nakasendo (中山道)、New-Nakatsugawa (新しい中津川) の頭文字を表します。
- これまで大切に育まれてきた自然や、街道文化を守り、活かしながら、リニア開業を契機として、新しいまちづくりを進める想いを表したキーワードです。



NAKASENDO NEW NAKATSUGAWA